

美波町の町章が決定しました！

美波町「町章」最優秀賞(採用作品) 優秀賞 2点

最優秀賞(採用作品)



町章選考委員会における選考理由

「ミ」を流線型にデザイン化し、3枚重ねることによってリズム感を生み出すとともに、奥行きや空間感を強め、造形性を感じる。
また太陽を表した右上の円との対比も効果的であり、豊かな自然と活力をシンボライズしている。

住所	氏名	
長野県上田市	ミトベ 三戸部 <small>ケンキチ</small> 謙吉	「ミ」の文字と波、そして緑の大地・太陽をモチーフに(海・山の恵みを活かし知恵と心でつくるまち)と豊かな自然、素晴らしい歴史・文化を大切に、未来を見つめ、協調発展する姿を表現しています。上部の円はその活力、集中力をも表しています。

優秀賞



住所	氏名	デザインの趣旨
愛知県名古屋市	飯尾 務 <small>イイオ ツム</small>	美波町のひらがな「み」を基本にしたデザインです。自然豊かな町「海・川・太陽」をメインに、白線は情報ライン・ライフライン等を表現しています。2町が協働して1つになるよう「和＝丸」で表現しました。

優秀賞



住所	氏名	デザインの趣旨
京都府京都市	ウエダ ハヤト 上田 隼人	「み」をモチーフに、太陽、海、山という恵まれた自然環境(橙・緑・青)をもつ美波町を表現しました。また、協働のまちづくり(緑部分)が新たな地域の個性(青部分)を創り出し魅力あるまち(橙)へと発展していく様子をイメージしました。

美波町「町章」募集結果

応募者数188人 応募作品数417点

「募集期間平成17年9月1日から9月30日」

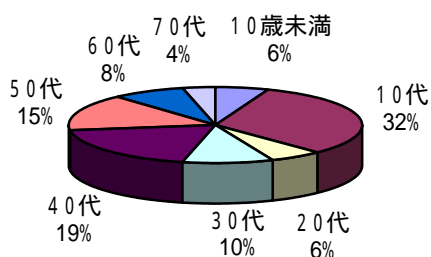
応募年齢別集計

年齢	応募者数	応募件数
10歳未満	11	12
10代	60	72
20代	11	40
30代	19	32
40代	36	80
50代	29	87
60代	15	66
70代	7	28
計	188	417

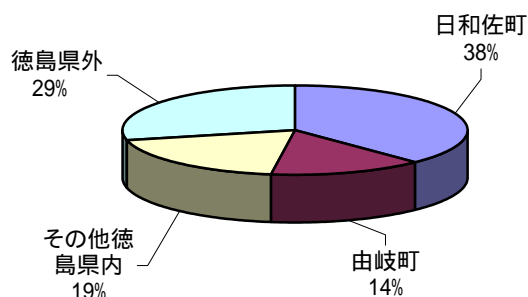
応募地域別集計

県内市町村	応募者数	応募件数
日和佐町	71	103
由岐町	27	46
その他徳島県内	36	103
徳島県外	54	165
計	188	417

応募者年齢別グラフ



応募地域別グラフ



応募地域別(徳島県内市町村)集計

県内市町村	応募者数	応募件数
日和佐町	71	103
由岐町	27	46
海南町	2	5
徳島市	15	28
鳴門市	1	1
小松島市	2	3
阿南市	4	5
吉野川市	1	1
美馬市	3	19
藍住町	3	35
板野町	1	1
神山町	1	1
上勝町	1	1
那賀川町	1	1
那賀町	1	2
計	134	252

応募地域別(都道府県)集計

都道府県	応募者数	応募件数
北海道	2	5
青森県	2	6
秋田県	1	3
岩手県	1	10
福島県	1	3
千葉県	4	10
東京都	7	20
神奈川県	3	15
静岡県	2	3
長野県	2	9
岐阜県	2	5
愛知県	2	4
京都府	2	8
大阪府	3	7
滋賀県	1	1
奈良県	1	1

都道府県	応募者数	応募件数
兵庫県	4	8
和歌山県	1	3
岡山県	1	3
広島県	1	3
鳥取県	1	2
山口県	1	1
香川県	1	3
福岡県	6	19
熊本県	1	5
宮崎県	1	8
計	54	165

美波町「町章」選考委員会

第3条(1)の委員

日和佐町・由岐町合併協議会幹事のうちから4名

日和佐町	由岐町
影治信良 総務課長	向山篤宏 教育長
山路和秀 税務保険課長	小坂 進 地域振興課長

第3条(2)の委員

各町長が推薦する者2名

日和佐町	由岐町
関原順子	湊 節子

第3条(3)の委員

美術関係の専門知識を有する者1名

河崎良行 徳島大学名誉教授

委員長

河崎良行

副委員長

向山篤宏

町章選考委員会開催日時

第1回選考委員会 (第一次選考) 10月18日(火)

第2回選考委員会 (第二次選考) 10月25日(火)

第3回選考委員会 (第三次選考) 11月 9日(水)

選考方法について

選考委員会

第一次選考

応募作品の中から、美波町「町章」募集要項により、美波町の町章候補としてふさわしい作品 50点以内を選考する。



第二次選考

第一次選考された採用候補 50点以内から、選考委員の協議により、10点を選考する。



第二次選考により選考された 10点を類似調査する。(事務局)



第三次選考

類似調査した結果をもとに、10点の候補作品の内から、選考委員の協議により、協議会へ報告する 3点以内を選考する。



合併協議会

最終選考

協議会委員で、最優秀賞（採用作品）1点を決定する。